



いわてものづくり・ソフトウェア
融合テクノロジーセンター (i-MOS)
あい もす

施設・研究設備 利用の手引き



公立大学法人岩手県立大学

内容

○研究設備	2
1.センター概要	3
(1)設置目的.....	3
(2)センターの紹介.....	3
(3)アクセス	3
2.利用の流れ	
2-1【i-MOS 施設内にて機器を使用する場合】.....	4
(1)利用申込	4
(2)利用許可の通知	4
(3)機器の使用	4
(4)利用簿への記入・終了報告.....	4
2-2【見学を希望する場合】.....	5
3.利用上の留意事項	5
4.その他.....	5

○研究設備

階	設置場所	設備名称
1F	Fab室	<ul style="list-style-type: none"> ・各種工具 ・3D プリンタ(Zprinter250) 1 台 ・電子工作機器(オシロスコープ等) ・電子工作工具 ・鉄工用工具 ・木工用工具 ・切削 RP マシン(MDX-40A) 1 台 ・ボール盤
2F	研究室 I	深層学習用ワークステーション <ul style="list-style-type: none"> ・DEEP station (Tiran × 1) ・HPC1 (GTX1080Ti × 4) ・HPC2 (RTX2080Ti × 4)

1.センター概要

(1)設置目的

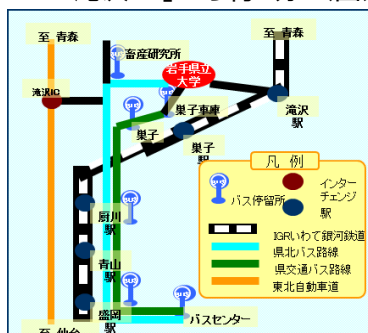
いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター(以下 i-MOS)は、JST 地域産学官同研究拠点整備事業(平成 21 年度補正予算)により、ものづくりとソフトウェアの融合による新たなイノベーションの創出拠点として、岩手県立大学などが有する優れたソフトウェアの技術を導入・活用して、地域のものづくり企業の技術力・競争力を高めることにより、ソフトウェアとハードウェアの高度技術を基盤とする岩手発の様々なイノベーションを生み出す高度開発型ものづくり産業集積の形成を目的に設置されました。また、製品開発が可能な技術レベルを有する開発・提案型企業の育成と集積の促進を目標としており、地域企業による設備の活用を促すべく、科学技術分野の産学官共同研究開発を行い、その成果を普及、促進することにより、地域経済の活性化を図ることを目指しています。

(2)センターの紹介

- ◆ 名称 いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター(i-MOS=あいもす)
(Iwate Monodukuri and Software Integration Technology Center)
- ◆ 所在地 岩手県滝沢市巣子 152-89
- ◆ センター長 佐藤 裕幸
- ◆ 開館時間 8:30~17:15
- ◆ 休館日 土曜、日曜、祝日、年末年始
- ◆ 電話番号 019-694-3330 FAX 番号 019-694-3331

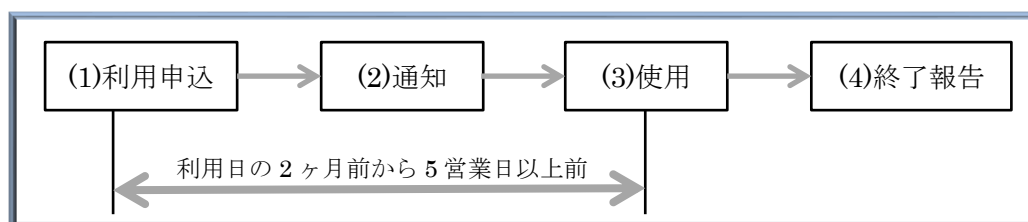
(3)アクセス

- ◆ 滝沢駅より徒歩にて
IGR いわて銀河鉄道「滝沢駅」から徒歩 15 分
※ 滝沢駅前—岩手県立大学の路線バスもあります
- ◆ 盛岡駅よりバスにて
岩手県交通/岩手県北バスの盛岡駅東口バス停②より岩手県立大学行きに乗車
「県立大前」バス停下車
- ◆ 盛岡駅よりタクシーにて
盛岡駅前タクシー乗り場よりタクシーに乗り約 20 分
- ◆ 東北自動車道を利用する場合
「滝沢 IC」から約5分 (国道4号を青森方面へ出て、2つ目の交差点を右折してすぐ)



2.利用の流れ

2-1【i-MOS 施設内にて機器を使用する場合】



(1)利用申込

- i-MOS ホームページ「新着情報／施設予約」にて設備の利用予約状況を確認のうえ、「**(様式 1)施設・研究機器利用申請書**」により、原則、利用日の5営業日前までに、事務局宛てメールにて申請してください。
- 申請書類は、i-MOS ホームページ(<http://i-mos.iwate-pu.ac.jp/>)からダウンロード出来ます。
- 研究目的で利用する場合は、**(様式 1)施設・研究機器利用申請書**の利用目的欄に**研究概要**を必ずご記入ください。
- 利用時間は平日の 8:30～17:15、機器の連続利用は最大5営業日迄とします。
但し、必要と認められる場合は、利用時間の延長・土日祝日の利用、5営業日超の利用も可能ですので、事務局までご相談ください。
※深層学習用ワークステーションについては、遠隔利用する場合のみ 24 時間の利用を可とさせていただきますので、申請の際にお申出ください。
- 学生が設備を利用する場合は、必ず指導教員の連絡先をご記入ください。

(2)利用許可の通知

- 事務局より利用の可否をメールにて行います。

(3)機器の使用

- 初めて設備を使用する場合は、技術専門員が利用方法について説明を行います。
- 2 回目以降は研究員のアシストが必要か否かを**(様式 1)施設・研究機器利用申請書**にご記入ください。

(4)利用簿への記入・終了報告

- 使用後は、機器・関連機器を元の状態に戻してください。
- 利用簿に開始時間・終了時間をご記入ください。
- 終了後、記入した利用簿を事務局へご返却ください。

<利用簿返却先>

事務局:岩手県立大学地域連携棟 1F 事務室

2-2【見学を希望する場合】

見学の申込・問い合わせ

- Fab 室の見学を希望される方は、見学希望日の5営業日前までに事務局へお問い合わせください。
- 見学は平日(月～金)8:30～17:15 までとなります。
- どのような研究に使用出来るのか、どのような使い方が出来るのか、自身の研究で使用できるのか等、実際に使用していただく前に、簡単にご説明をさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

3.利用上の留意事項

- 利用の目的・内容に従い、申請した時間を厳守すること。
- 予約をキャンセルまたは変更する場合は、利用時間前までに事務局まで連絡すること。
- 設備等を破損した場合は速やかに事務局まで連絡すること。
※状況によっては、弁償していただく場合がございますのでご了承ください。
- 不特定多数のユーザが共有していることを念頭に作業すること。
※保存したデータなどが消失しても、本センターでは一切責任を負わないものとする。
- 利用に当たって、利用者の過失により本人が負傷等した場合、本センターは責任を負わないものとする。
- 他の利用者により生じた損害等について、本センターは責任を負わないものとする。
- 火災・地震・停電・盗難・その他不測の事態等により、利用者の携行品等に損害を生じた場合、本センターでは一切責任を負わないものとする。
- 室内での食事・喫煙は禁止とする。(ペットボトル飲料の持ち込みは可)
- 利用後は必ず利用簿に記入し、設備・備品等を所定の位置に戻し、照明・エアコンの電源を落とした状態で退出すること。

4.その他

- 設備及び関連設備・施設の利用申請、技術的な問い合わせ等は下記事務局までお願いします。

【申請書類送付先 / 問い合わせ先】

岩手県立大学 研究・地域連携室 i-MOS 事務局

◆申請書類提出先: i-mos_riyou@ml.iwate-pu.ac.jp

◆申請書類ダウンロード: <http://i-mos.iwate-pu.ac.jp/>

◆見学・設備利用に関する問合せ先: i-mos_riyou@ml.iwate-pu.ac.jp

TEL: 019-694-3330 FAX: 019-694-3331